

会長の  
ひとりごと  
【賃貸経営】

Vol. 089

2020 5月



アサヒグローバル株式会社 代表取締役会長  
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長  
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長

文/久保川 議道

text:Yoshimichi Kubokawa

## 日本の政治は3流以下…。

全ての「会長のひとりごと」が  
WEBで読める!

『くぼかわよしみち.com』

毎月20日更新!!



● asahiglobal.co.jp  
● super-chintai.com  
● goldtrust.co.jp  
● otona-souzoku.com  
● goldage.co.jp  
▶ kubokawayoshimichi.com

くぼかわよしみち.com

検索

まあ「4流」だと思います。私は日本が好きですし、愛国心はあるつもりです。そして、私達が選挙で投票した人達が政治家(国と地方)ですから、投票した私達の責任であることも分かっています。どうすれば良いのでしょうか? (??) もう少しだけでも、しっかりした政治を行ってほしいものです。

その理由は①飲食店やその他に休業要請を行うのであれば、その休業の補償金を払うべきです。それをしないで休んでくださいというのはただの「営業妨害」以外の何ものでもありません。

②会社に出勤しないでくださいと言っているのであれば、イギリスのように社員の賃金の80%を補償すべきです。約30万円を上限に政府が賃金を肩代わりすることを決めて、イギリスは44兆円の支援対策を打ち出しています。

③布マスク2枚ずつ配布などは、もう恥ずかしくて人には言えない愚策です。諸外国からも日本はなんてバカなんだと笑われているのです。そんな無能な政府だから3M社の医療用高性能マスクが買えなくて命がけの医療の現場を崩壊させています。1枚300円の時に買っておけばいいのに、政府がケチっている間に1枚650円になってしまいました。しかしだから買わないでは済まされな

のです。今回のマスク配布に使った資金が466億円。このお金で医療用マスクが1億枚買えます。医療が崩壊するまでに早く決断して買うべきです。

④インフルエンザの特効薬の「アピガン」がコロナウイルスに効果があることが分かっているのに、なぜ地域のドクターが処方できないのでしょうか(確かめました)が、政府指導でドクターには使えなくさせています。単純なバカな話「アピガン」はコロナの薬ではないからでしょうね。今は60人単位のアピガンの治験をしていて6月中には使われますが、それでは遅いのです。もっと早く使えばいいのに…。無策と決断能力不足です。そのおかげで国民が死んでいるのですから。

⑤あと今現在、完全に医療崩壊しています。それは陽性だと分かっているにも、その患者を自宅に帰してしまっているからです。病人を病院で入院させずに家に帰らせる医療とは、医療ではありません。よくまあそんな恥ずかしいことをやっていて、日本はまともな国だと言えるのでしょうか。体育館でもなんでも改造して入院施設を作って、病人を看護すべきなのに…。国はそれを行う強い決断ができません。能力のない、やる気と決断力のない「弱い国家」が日本なのです。本当に残念です。

⑥PCR検査を故意にやらないで、感染者数を不正に低くして、日本は経済と、ついでに政権の存続を優先しています。命と経済とどっちが大切なのでしょうか。ビル・ゲイツが言っています。「経済は命さえあれば取り戻せる。私達は今こそ経済の痛みを受け入れるべきだ」。PCR検査をやらない、そして陽性患者を自宅に帰すのは犯罪だと私は思います。そんな国は日本だけです。

⑦休業要請に応じないパチンコ店の店名をネットで公表するという姑息な手段はやめてもらいたいです。それはただの嫌がらせ行為であって、法治国家のやることではありません。何が言いたいかと言うと、パチンコ店にコロナ終息のために休業をお願いするのであれば、まず憲法を変えて法律を作ってください。アメリカやフランスやイタリアの法治国家のように、警察が取り締まって合法的にパチンコ店を休業させるべきです。

しかし今の日本の憲法ではそれはできません。強制力はないのです。日本も諸外国のようなまともな「法治国家」になるべきなのに…。政府が4流で無能で決断力がないとまともな国にはなれませんね。「弱い国家」「弱い社会」おとなしい国民…。さて、私達はこれからどうすればいいのでしょうか…。